

成人おめでとうございます。

令和3年1月10日 白壁ホールで、マスク着用、検温、手指消毒や保護者の入場制限などのコロナウイルス感染拡大防止策を行い、うきは市成人式が開催されました。

前日までの積雪が心配されましたが、式典の間は青空が広がり、久しぶりに会う友人たちや送迎を行ってくれた保護者と写真を撮るなど、笑顔あふれる式典でした。

新成人代表あいさつ（柳 百音さん）



本日、私たちが成人を迎えるにあたり、このような素晴らしい式典を開催していただき、まことに有難うございます。また、今年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い一時は開催も危ぶまれた成人式をこうして開催することができ、心より嬉しく思います。

2020年、学生、社会人、家庭を持った方どんな環境においても辛い1年となりました。しかし、このような状況だからこそ感じたものもあります。緊急事態宣言により外出すら出来ず、私たち一人ひとりの行動に配慮と責任が伴う状況で、人と接する機会が極端に減りました。そんな中、友人や家族と電話やリモートで接する時は、普段より倍嬉しく、人との繋がりの温かさ、大切さを改めて強く感じられました。同じく、この1年で気づかされたことがあります。

きっかけは、1年ほど前から、生まれ育ったうきは市を離れ一人暮らしを始めたことです。その暮らしは自由ではありましたが、私にとっては家族の存在の大きさを改めて実感する経験となりました。食事や洗濯何をするにも母が私の気づかないうちにしてしてくれた些細な心遣いに気付かされ、休日には部屋にこもる私を外に連れ出してくれる父親の温かさを感じ、毎夜互いの部屋に行っては談笑する妹との時間を懐かしく思いました。また、地元の友人達に会う機会も減り、慣れ親しんだ場所でさえだんだんと思い出に変わることに、時には寂しさも感じますが、うきはに帰れば、いつも皆が私を温かく迎えてくれます。私は、ここ、ふるさとうきはに帰省するたび、私の帰る場所がある嬉しさと共に、私がこの20年何気ないと感じた日常はたくさんの人の繋がりで成り立っていたのだと心から実感します。

だからこそ私は、この成人式は自分を祝うためだけのものとは思えません。この20年間、愛を持って寄り添い支えてくれた両親、家族、厳しさを教え温かく導いてくださった先生方、そして共に歩んでくれた友人達。私に関わる全ての人に感謝を伝える日だと思います。

私は、あなたがかけてくれた温かい言葉、優しさと思いやりに救われています。

私は、あなたを目標にできるから、日々こんなにも努力できます。

私は、あなたがいたから、今こうしてこの場に立っています。

今、あなたの心に浮かぶ人は誰ですか。

ありがとう。

私たちが新成人となり歩み出す第1歩目の今日。

思いを、心からの感謝を、言葉にしてみませんか。

最後になりましたが、開催に際しましてご尽力くださいました方々、また、私達が成人を迎えるにあたり支えてくれたたくさんの方々への感謝の念を忘れず、これから進む成人としての決意と責任を胸に、支えてくれる人との繋がりを大切にしながら精進することをここに誓い、新成人代表の挨拶とさせていただきます。

新成人 296人

